# 令和７年度メディカルトランスフォーメーション研究センター(CMX)

# 若手共同研究プロジェクト 申請書

※提出時には赤字部分を消去してください。

**申請者（代表者） 所属・氏名**：

**１．実施計画の種類**：Ａ、Ｂ、Ｃのいずれかに○を付してください。

Ａ：ＣＭＸ内の若手研究者間またはＣＭＸ内の若手研究者と本研究科内（ＣＭＸ以外）の若手研究者間の共同研究で、次の機器を活用した共同研究の提案：(1)Xenium、(2)Mantra2、(3)電子顕微鏡

　事前コンサルティングチェック欄：　□堀江教授、□狛准教授、□仁田教授

　Ｂ：ＣＭＸ内の若手研究者と本学他部局の若手研究者との共同研究。

　Ｃ：ＣＭＸ内の若手研究者と海外研究機関所属の若手研究者との国際共同研究。

**２：研究科題名（日・英併記）**

日本語：○○○

英語：○○○

**３．共同研究の組織**

(1)(代表者)

所属・職位・氏名：○○大学○○講座○○分野・助教・○○　○○

年齢(申請日時点)：○○　　　連絡先(e-mail)：○○

役割分担：○○○○

(2)(共同研究者)

所属・職位・氏名：○○大学○○講座○○分野・助教・○○　○○

年齢(申請日時点)：○○　　連絡先(e-mail)：○○

役割分担：○○○○

**４．共同研究の概要**（1ページ以内に収めてください。図・表も使用可）

下記の点に焦点を絞り、具体的かつ明確に記入すること。

①何をどこまで明らかにしようとするのか（前年度採択された研究課題の継続・発展課題の場合、前年度の成果を踏まえてどのように研究を展開するかについて明記すること）

②共同研究の学術的な特色・独創的な点及び予想される結果と意義

③国内外の関連する研究の中で当該研究の特色・位置づけ

────────────────────────────────────────

**５．共同研究の実施計画・方法**（1ページ以内に収めてください。図・表も使用可）

研究目的を達成するための研究計画・方法を具体的に記入すること。

①計画・方法

②研究者・共同研究者の相互関係（役割分担状況）

③本センターへ貢献できる点（将来的展開）

────────────────────────────────────────

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 品　　　　名 | 数量、単価など | 金　　　額 | 備　　　　　　　　考 |
|  |  |  | （必要理由を簡潔に記入すること） |
| 合　　　　　計 |  | 　　　　円 |  |

**６．要求額内訳**

**７．**申請共同研究課題に関連する**2022年以降**に代表者・共同研究者が発表した論文（英文原著論文、in pressを含む）5編以内：最新の論文から遡って、「著者名（全著者名）、論文題目、雑誌名、巻、頁、年度、査読の有無に」ついて記載してください。

────────────────────────────────────────